

## 日光白根山山行報告

【山行日】2015年 6月 28(日) 曇り時々雨

【集 合】 栃木市運動公園P AM 5:00

【費 用】 マイカー1台 : 1,300円

【メンバー】 CL:鈴木、香川、大西、島田、関、  
谷口、中田、松舘

【コースタイム】栃木市運動公園 P5:00=菅沼登山口

P6:35/6:55 弥陀ヶ池 8:55~白根山頂 10:00~避難小屋

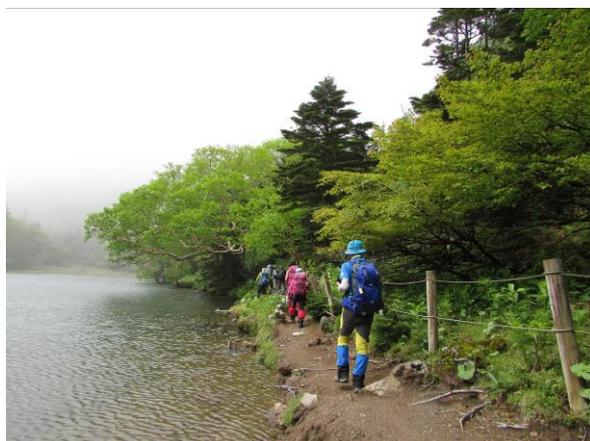
11:20/11:50~五色沼 12:15~弥陀ヶ池 12:40~

菅沼登山口 14:20=栃木市運動公園 P16:20



夏山のトレーニング山行として、日光白根山を計画した。

菅沼茶屋の手前を左に入った所が登山口駐車場となっており、駐車料金500円を支払い駐車する。



菅沼茶屋のトイレを借りてトイレを済ませ、ストレッチを行ってから出発する。

霧雨が降っていたが、天気予報では9時から曇りとなっているので、信じて出発する。すぐに雨は上がり、案内板の前で元気な顔を写真に収める。

笹原の平坦な道を進み、広葉樹の沢沿いの道となる。右に斜面を登るようになると、コメツガやアスナロの針葉樹林帯の登山道を登るようになる。急な坂道をジグザグに登って行くが、ゴゼンタチ

バナやマイズルソウの花が疲れを癒してくれる。

T 口さんから花の名前の質問があり、「ゴゼンタチバナ」と教えるが覚えられず「隣の立花さんが御前様」と訳の分からない覚え方で皆を笑わせる。

ところが、数分歩くとすぐに忘れてしまい、中々覚えられない。弥陀ヶ池まで1Km の道標を過ぎると、傾斜が緩くなり座禅山を巻いて平坦な道を進むと弥



陀ヶ池に出る。右側の斜面にシラネアオイが残っており、皆から歓声が上がる。木道を進み、弥陀ヶ池奥の広場で休憩し、メロンと菓子で水分とエネルギーを補給する。ここから少し登ると座禅山の鞍部に出て、左の急な斜面に取りつく。ニリンソウやコイワカガミの花に励まされながら、グングン高度を上げて行く。森林限界を超えたところから風が



強くなり、時折ガスが飛ばされると太陽が顔を出す。

高度を上げるにつれ道は急になり、岩の間を登るようになる。右に急な岩場を登り、稜線に出ると強風にあおられバランスを崩す。慎重に一步一步進み、岩場を一旦下り登り返すと関東以北の最高峰、白根山頂に着く。風が強く、記念写真を撮って早々に山頂を下り、風の当たらない場所を見つけて休憩する。時折青空がのぞき展望を期待するが、直ぐにガスに覆われて最後まで

展望は得られなかった。諦めて避難小屋に向かって下山する。火口原の小さな神社にお参りし、火口原の南側を進んで避難小屋に下るルートを降りる。砂礫の滑りやすい道をジグザグに降りて行き、ダケカンバの樹林帯に入ると傾斜が緩くなり平らな草地に出る。左に進むとすぐに五色沼避難小屋に着く。

小雨が降って来たので、予定を変更し避難小屋を借りてランチタイムとする。中に入り低いテーブルとイスを借りて昼食の準備をする。今日のランチは定番のキノコうどん。温かいうどんとおにぎりに、キュウリやダイコンの漬物を美味しくいただく。小屋から出ると雨は上がっていた。



五色沼まで行くがガスは晴れそうもない。前白根山から五色山へのルートは諦め、弥陀ヶ池に向かう。五色沼の畔を進み、五色山への道を右に分けると急な登りになる。15分程頑張ると平らな草原に出て、五色山からの道を過ぎて少し下ると弥陀ヶ池に出る。弥陀ヶ池で休憩し、グレープフルーツで喉を潤し下山する。下山は、来た道をゆっくりと下る。登りで学習した花の名前を復習しながら下るが、出来の悪い生徒は中々花の名前を覚えられない。そんなことを笑いながら

下ると、あつという間に登山口に到着してしまった。梅雨の真ただ中、レインウエアのお世話にならず登れ、無事トレーニング山行を終えることが出来、大満足の日となった。